

平成21年度事業報告

事業名	事業内容	時期	
1 会議等の開催	本年度開催した会議等は、次のとおりである。		
	(1) 監事監査	21. 5. 7	
	(2) 理事会・評議員会	21. 5.14	
	(3) 理事会	21. 6.1	
	(4) 奨学生選考委員会	21. 6.18	
	(5) 理事会	21. 8.11	
	(6) 理事会・評議員会	21. 9. 17	
	(7) 理事会	21. 10. 27	
	(8) 評議員会	21.11. 26	
	(9) 理事会	21. 11. 27	
	(10) 理事会	21. 11. 30	
2 (財)JKA 補助金	(11) 理事会・評議員会	22. 2.25	
	本年度における(財)JKA補助金の執行状況は、次のとおりである。		
	(1) 平成21年度補助金交付内定通知を受領した。 内定額13,408,000円	21. 4. 7	
	(2) 平成21年度補助金交付申請書を提出した。	21. 4.15	
	(3) 平成21年度補助金13,408,000円の交付決定通知を受領した。	21. 4.22	
	(4) 平成21年度補助事業実施に関する誓約書を提出した。	21.5.8	
	(5) 平成21年度補助事業の進捗状況に関する報告書を提出した。	21.10.16	
	(6) 平成21年度補助金の精算払い申請書を提出した。	22. 3.15	
(7) 平成21年度補助金13,408,000円受領した。	22. 3.25		
3 奨学金の給付	本年度における奨学金の給付状況は次のとおりである。		
	(1) 奨学生採用決定数	118名	
	(2) 奨学金給付総額	22,566,000円	
	(3) 4半期別給付状況		
	第1期分支給額	5,511,000円	21. 7.17
	第2期分支給額	5,511,000円	21. 9.10
	第3期分支給額	5,598,000円	21.12.10
第4期分支給額	5,436,000円	22.3.5	

事業名	事業内容	時期
	<p>(4) 奨学別給付</p> <p>① 学資金の給付 53名 15,672,000円 大学、高等学校、高等専門学校又は特別支援学校高等部に在学する奨学生(専修学校を含む) 月額 41,000円× 12名×12月=5,904,000円 月額 41,000円× 1名×3月=123,000円 月額 29,000円× 8名×12月=2,784,000円 月額 29,000円× 1名×6月=174,000円 月額 29,000円× 1名×3月=87,000円 月額 23,000円× 2名×12月=552,000円 月額 18,000円× 28名×12月=6,048,000円 <hr/> 合計 53名 15,672,000円</p> <p>② 学用品購入費の給付 65名 6,894,000円 中学校、小学校又は特別支援学校中等部・小学部に在学する奨学生 月額 10,000円× 23名× 12月=2,760,000円 月額 9,000円× 37名× 12月=3,996,000円 月額 10,000円× 1名× 3月= 30,000円 月額 9,000円× 4名× 3月= 108,000円 <hr/> 合計 65名 6,894,000円</p> <p>(5) 都道府県別奨学金給付状況 別表1(4頁)のとおりである。</p>	
4 入学一時金の給付	<p>平成21年4月、小学校、中学校、高等学校及び大学に入学した奨学生に対し、入学一時金を給付した。</p> <p>(1) 大学入学一時金 5名 600,000円 (2) 高等学校入学一時金 10名 500,000円 (3) 中学校入学一時金 4名 200,000円 (4) 小学校入学一時金 6名 300,000円 <hr/> 合計 25名 1,600,000円</p>	21.7.17

事業名	事業内容	時期
5 奨学生懇談会の開催	北海道・東北・関東・中部地区の奨学生を対象として、10家族23名が参加して奨学生懇談会を開催し、奨学生の健全な育成をはかった。	21.7.30～31
6 海洋体験航海	B&G財団主催の小笠原への「海洋体験クルーズ」は、新型コロナウイルスの流行のため中止となったため、事業を実地しなかった。	
7 会報の発行	会報「消防育英」第71号・第72号(各4,800部)発行し、奨学生との情報の交流に努めるとともに、全国の消防機関等に配布した。	21.11・22.3
8 拠出金・助成金等の実績	本会創立の昭和42年度から本年度までの拠出金、助成金、寄付金及び補助金の実績は、別表2(5頁)のとおりである。	
9 基本金保有高	本年度末現在における基本金の保有高は、別表3(6頁)のとおりである。	